



すずしろ 22 2016 - 5月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴
22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

『 援 農 』 活 動 状 況

農作業で 汗ばむ日が 多くなりました。
水分補給が気になる季節になりました。
4月下旬には3回ほど強風にみまわれ 旬のえんどうが
被害を受けられた農家もあったと お聞きしました。
お見舞いもうしあげます。



食用桑の 芽吹き (高月町にて)

○ 4月の 援農実績を 報告します。

援農時間	1255h	[前年同月 1192h]
受入農家	16軒	参加者 39人

援農だより

「カボチャの苗、積み込んで」

裏高尾町 小西慶久

この3月に入会したばかりの農業超初心者です。

初作業はブルーベリーの剪定だったので、幸い、失敗する要素も少なく、無事(?)に
終わることができました。

次のニンジン収穫では、真っ直ぐに引き抜かなかったために折れてしまったり、葉の切り落
として 本体を傷めたりし、未熟さが露呈してしまいました。

カボチャの苗を車に積み込む指示を受けてハウスに入った際には、数ある苗のどれが
カボチャのものか分からず途方に暮れてしまいました。

カボチャは見たことも食べたこともありましたが、葉を見たことは一度もなかったのです。
後から入ってきたベテラン(?)の方の「これだと思っよ」という優しい言い回しには
救われた気がしました。

「援農規程 改訂」と 『 援農作業実績表 』 について

- (1) 2月の総会で 援農規程の改訂が 承認されました。主な改訂点は 下記のとおりです。
 - i エンジン草刈り機の使用は 講習会受講者・本人了解・本人責任を確認のもと 使用可
 - ii 農家と市民会員の相互が了解した場合 両者間での直接日程調整を可能とする
- 作業における瑕疵に対する対処は従来どおりですが再確認の意味もあり農家さんを事務局が
順次訪問し 説明するとともに 農家要望をいただくことにしています
- 援農規程の全文はホームページを 参照下さい <http://www.suzushiro22.org/index.html>

(2) 『援農作業実績表』

援農に参加いただいた方には『援農作業実績表』にその日の作業時間を記入頂くことにしています。
欄外に 農家会員と一般会員に向けた 下記のお願事項を記載しています。ご確認ください。

『援農作業実績表』より 抜粋

農家会員さんへ

- ①作業前打合せ 当日の作業内容の紹介・注意点をご説明下さい。指導・管理にご配慮下さい
- ②休憩時間 作業の切れ目に 10分/2時間程度

- ③お土産 会員間相互扶助方式を踏まえ 可能な範囲で 商品外野菜を いただけませんか
- ④作業の瑕疵 作業の過誤により 農家に損害を与えた場合
当日の当該者の謝礼金の範囲内での弁償とし 事務局が窓口になります
- ⑤その他の過誤 損害を 第三者に及ぼすことのないよう 作業内容・環境に ご配慮願います

市民会員さんへ

- ①服 装 怪我防止・防虫の面から長袖・長ズボン・手袋を 着用して下さい
- ②作業内容 作業前の打合せで 作業のポイント・注意点を確認して下さい
- ③安全対応 自己責任で対応ねがいます 「大丈夫だろう」から「かもしれない」作業へ
- ④傷害保険 加入を要請します 手続きは事務局が代行 6円/時間 (2015年 実績)
- ⑤謝礼支払 時間当たり謝礼金 = 農家 540円-寄付金(40+40)円-傷害保険6円 = 454円
月間合計額を 翌月 ゆうちょ銀行に振込みます



定例理事会より

- | | | | | |
|-------------|---|-----------|----|----------|
| 日時 | 2016 年 4 月 15 日 | 1800~2110 | 場所 | 由井市民センター |
| ① 予算執行状況 | ほぼ予算どおりに推移 | | | |
| ② データ管理について | NPO 法人としての各種資料・データの扱いについて | | | 検討継続 |
| ③ 理事会の傍聴 | 議案全般に個人情報が含まれるため 都とも相談し | | | 傍聴制は不採へ |
| ④ 理事会の議決 | 理事会内容は ひきつづき 会報紙に記載 | | | |
| ⑤ 正会員の定義 | 合意と議決・議長の決済・欠席理事の意向反映 等 | | | 継続審議 |
| ⑥ 窓口担当者会議 | 家族・学生会員の総会議決権は 正会員と会費差が有り無しとする | | | |
| ⑦ 農家別状況 | 4/12 開催した内容の報告 次会はブル・桑収穫を中心に7/5開催 | | | |
| ⑧ 市民農園 | 農家個別の対応状況 報告 | | | |
| ⑨ 農家訪問計画 | 「コスモスふぁーむ」の交流会計画について 窓口担当：川井田氏 | | | |
| ⑩ イベント 計画 | 4/11より開始 農家要望について情報共有
であいふれあい市 たけのご掘り について | | | 等 |

チョツと耳にした情報・アドバイス

- (1) **春キャベツ**
やわらかい食感が特徴で今が旬 「海岸沿い畑のキャベツは美味」
「海風の運んでくる海水の塩分・ミネラルのなせるわざ」 (三浦半島 農家)
- (2) **ライ麦**
この季節 みどり豊に育っている姿がめだちます 『コスモスふぁーむ』にも栽培区画あり
製粉して食用とすることもさりながら「土壌の悪玉菌を無害化し病害抑制してくれる」
- (3) **野菜の光飽和点**
植物の光合成は日光の量に比例して進むが 「光飽和点」と呼ばれる水準を超えると
進みにくくなる 真夏の場合 1/4~半分で足りる 「余分な光を太陽光発電として活用」



ライ麦のある畑

事務局からのお知らせ

人材 — 農家需要 と 市民意欲のマッチング

- (1) 「夏の地場野菜の料理教室」のお知らせ 内容詳細は 6月号会報とメール・ホームページにて後日配信
6月25日(土) 1100~1400 子安市民センター(八王子駅南口 子安5差路) 参加費 1000円
締切 6月19日(日) お申込み・問い合わせ 佐藤瑞恵 mizue.suzusiro22@gmail.com
- (2) **傷害保険**
傷害保険への加入を推奨・要望しています。手続きは事務局が代行。概容は下のとおりです。
[掛け金6円/h 通院3000円/日 入院5000円/日 死亡500万円] 安全第一で願います。
- (3) **筍掘りのイベント**
例年どおり筍掘りのイベントを開催しました。初回の4/28は あいにくの雨のため中止。
5/1 5/3 5/5 計 33人の方々に参加いただきました。ありがとうございました。